

メコン川ダム開発賛成!!

3班

浅沼大寿 片野俊一

北島陽介 佐藤太一

千葉 崇 若竹 亮

三浦佑輔

メコン川とは



メコン川とは・・・



- 代表的国際河川
(中国 ミャンマー ラオス
タイ カンボジア ベトナム)
- 全長 : 4,425km (世界第11位)
- 流域面積 : 80万km² (世界第21位)

メコン川流域の面積が国土に占める割合

国名	国家面積	流域内面積	比率
中国	9,597,000	165,000	1.7%
ミャンマー	678,030	24,000	3.5%
ラオス	236,725	202,400	85.5%
タイ	513,115	184,240	35.9%
カンボジア	181,100	154,730	85.4%
ベトナム	331,700	65,170	19.6%

ラオス、カンボジアにおいては、流域の占める割合が高く、非常に重要な資源であることがわかる

流域の気候

- 4月から10月末, 南西のモンスーンにより降雨量が多い
- 11月から3月にかけて, 北東のモンスーンにより, 雨がほとんど降らない
- したがって, 河川の水量の変動が大きい

流域の降雨量

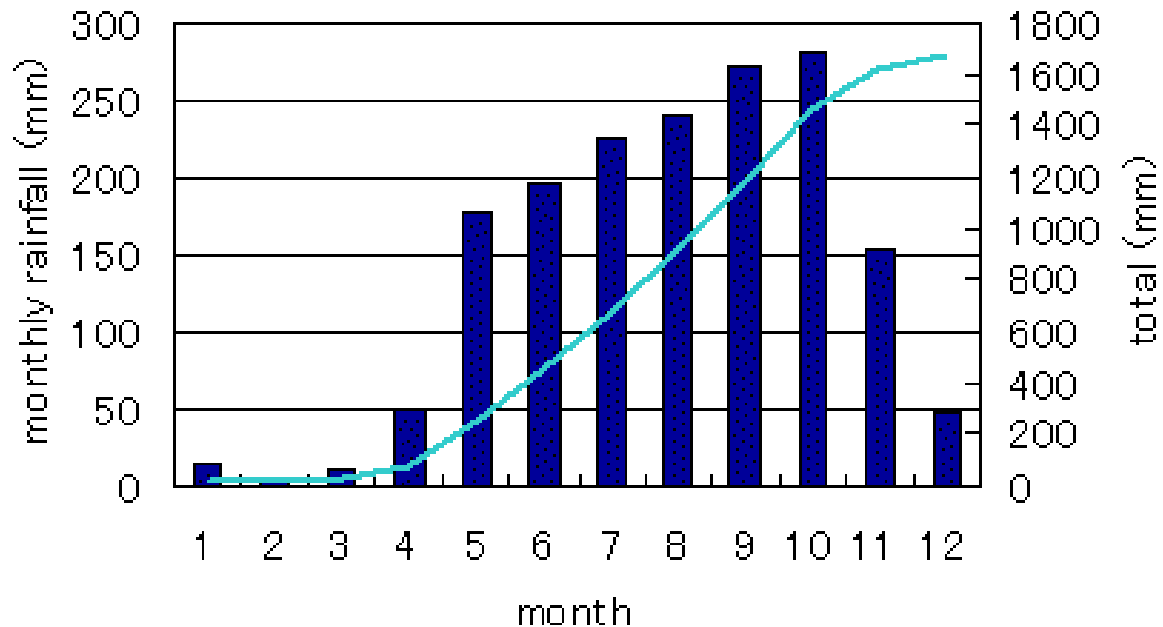


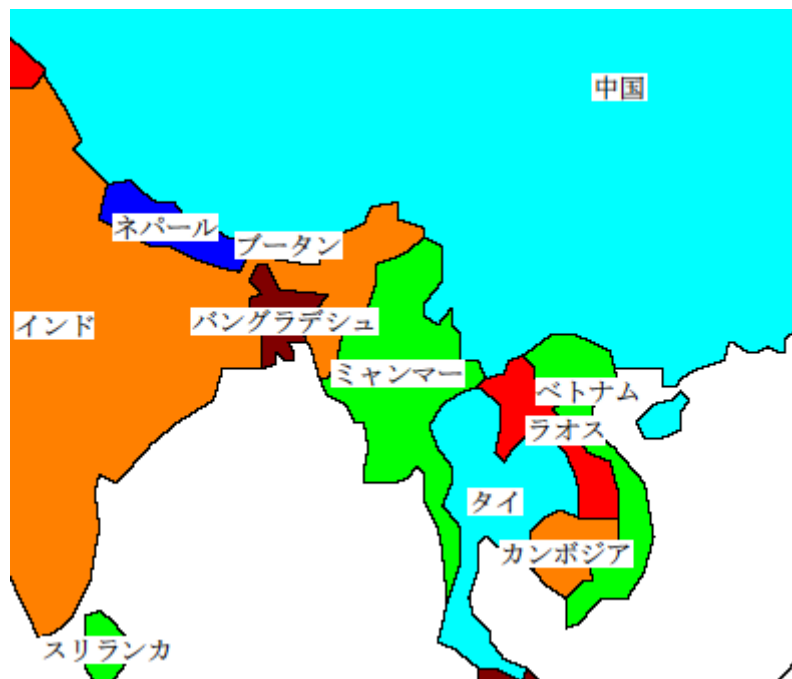
Fig. General monthly rainfall status at Can Tho

図は、ベトナムカントー省のもの

周辺国家の今後予測される動向

- 飛躍的な人口増加
- それに伴う労働者人口の増加
- 開発の進行と経済発展が期待される

今後の人口の増加



2015年までの人口増加率(年率)

下流域の人口: 6000万人 9000万人となる予想



ダムに期待される効果

氾濫の抑制・防止

- 南西のモンスーンの影響で水害が頻発
(2000年には数百人にのぼる犠牲者)
- 農業・水産業への影響
- 交通・流通への影響

ダムを建設すると・・・

- 下流の水量が安定
- 問題を解決・軽減できる

水運の利便性の向上

今までは

- 雨季: 水量が増加, 流速が速く船の運航が困難
- 乾季: 水位の低下, 船の運航が困難

そのため、内陸水運への公共支出が非常に抑えられてきた

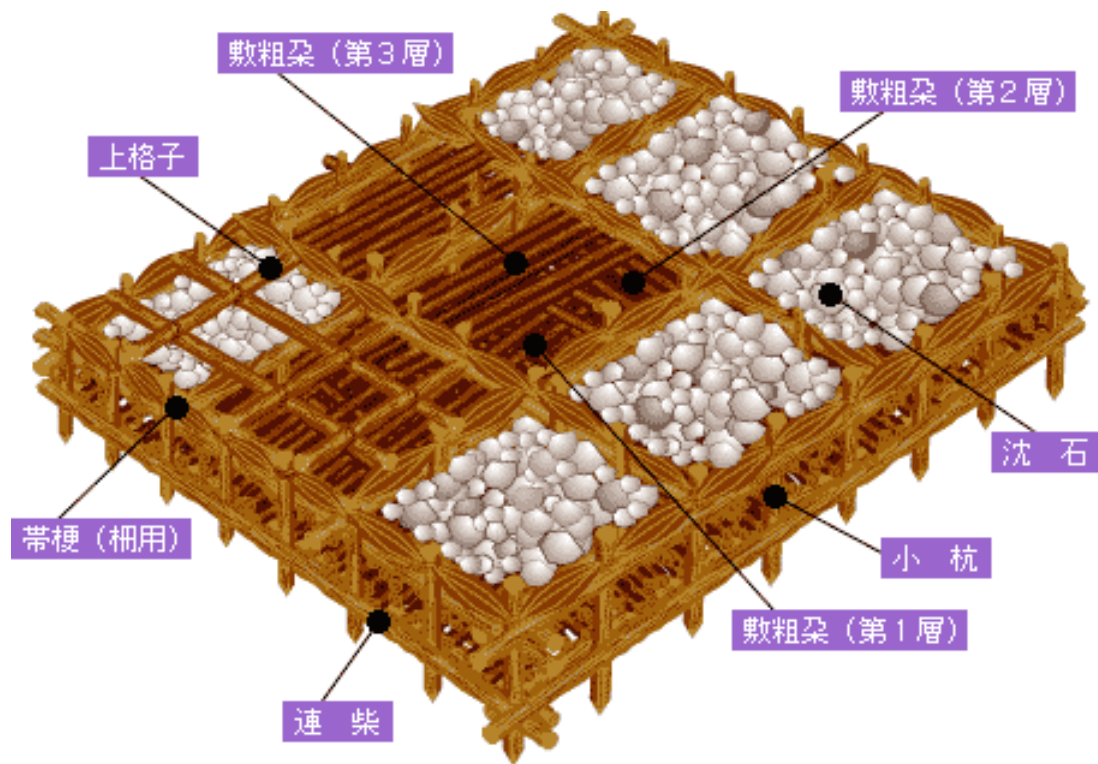
ダムを建設すると・・・

- 水位が安定 , 船の運航が容易
- 水運の発達による雇用の促進
- 人口増加にも対応

さらに・・・

- 粗朶沈床が日本の協力により、試験的に取り入れられている
河川の浸食の防止・抑制
- 浅瀬の浚渫(しゅんせつ)が行われている
大型船舶の航行が可能
- これらをともに行うことで、さらに効果が得られる

粗朶沈床工(例)



電力の確保

- 電力の供給量が乏しい 国家間で売買
政治的問題に発展する可能性
- 人口増加, 経済発展に伴う電力不足の不安
- 水力発電は, 国土に適した発電方式

周辺国家の水力発電の現状

国名	水力発電の割合
中国	20%
ミャンマー	40%
ラオス	100%
タイ	20%
カンボジア	30%
ベトナム	40%

ダムを建設すると・・・

- 人口増加，経済発展に伴う電力不足を解決
- 豊富な水資源を利用した，経済性の優れた発電

農業環境の充実

- 人口増加に伴う食糧不足の不安


ダムを建設すると・・・

- **ダム建設とともに灌漑設備を整備することで生産効率の向上**

**人口増加に伴う食糧不足を解決
雇用の促進に貢献**

まとめ

- ダムは周辺国家にとって極めて重要な構造物であり、**必要不可欠**
- 綿密な調査の上での建設ならば問題ない
- ダムの建設および管理自体が雇用を促進するとも考えられる

A black and white photograph of two people on a raft on a river. The raft is made of bamboo and carries a large bundle of logs. The people are standing on the raft, and the water is rippling. The title text is overlaid in the center.

ダム建設, メコン川開発の現状

流域の開発について

- 開発は流域の国家が加入するメコン委員会の決定による
- 委員会も、ダム必要性を認識
- 12個のダム建設を計画

しかし・・・



- 上流の中国は委員会に加入せず、独自の開発
- 2個のダムを本流に完成（漫湾ダム、大朝山ダム）、数個のダムを建設、計画中
- 先に述べた効果を満足するものではない
- 新たな問題を引き起こしている

その他

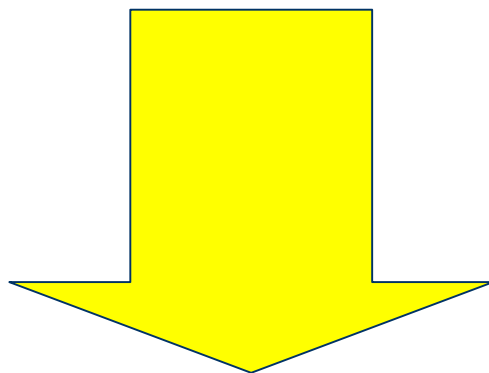
- 住民の意向および利益が政策決定・実施に反映されず、住民は不利な状態下に置かれてきた(移転など)
- 計画段階で環境アセスメントが行われていない

今後は・・・

- 中国が委員会へ加入するなど、国際的連携をとるべき
- 法整備とモラルに則った水利用
- 上流から下流までの調査に基づいた総合的な計画のもと開発を進めるべき
- 住民を交えた計画立案が必要

つまり・・・

適切な計画と、国家間の協力



効果的なダム建設が可能



完

御清聴ありがとうございました